

皆で守ろう豊かな大地

出前授業及び施設見学会

大潟小学校 4 年生対象（40名） 担当教師 2 名

出前授業と、学習の実体験として施設見学会を10月頃実施しており、平成19年度から 4 年生を対象に今年で 8 回目となる。

実施日 平成26年10月16日（木曜日） 午前 8 時30分～12時

- 授業内容
- ① 大潟土地改良区の役割等の概要説明（資料提供 パンフレット等）
 - ② 農業用水の取り入れ方式について
サイフォン式取水口（東部承水路側（12カ所）模型を使用し説明する。
 - ③ 施設見学は、出前授業での模型から実際の施設を説明
また、排水機場、防潮水門について八郎潟基幹施設管理事務所により説明
大潟村が海拔ゼロメートル以下であることも含め現地体験した。



活動体制	
実施主体	水土里ネット大潟（大潟土地改良区）
後援・連携	大潟小学校、大潟村教員委員会
実施期間	10月16日
参加者	生徒40名、担当教師 2 名（出前授業） 施設見学会（引率教師 2 名） 計42名
報道関連	特になし
活動実施年数	8 年目（H19年～）
連絡先	〒010-0443 南秋田郡大潟村字中央3-9 大潟土地改良区 TEL. 0185-45-2118
その他	

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット大潟（千田 博）

○活動の目標及び達成率	目標 児童の実体験を大切に 達成率 60%				
○活動に対する評価	おおむね達成できた。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	B	
①役職員・組合員の参加	B		③運動の計画性	A	
②後継者育成の工夫	B		4. 運動の成果		
2. 活動の意味性について			a. 組織活性化	B	
①基本理念の設定	A		b. 地域農業	B	
②地域の歴史等の伝承	B		c. 地域コミュニティー	A	
③運動の先駆性	B		d. 地域資源管理	A	
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A				

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他